

## 公 告

分任契約担当官陸上自衛隊  
北海道補給処足寄弾薬支処  
会計科長 小太刀 顧報

次のとおり一般競争入札を行います。

## 1 競争に付する事項

## (1) 件名等

| 件名                            | 規格 | 単位 | 数量 | 備考 |
|-------------------------------|----|----|----|----|
| 鉄屑ほか2件 別紙第1内訳書及び別紙第2売払条件書のとおり |    |    |    |    |

## (2) 搬出場所：陸上自衛隊足寄分屯地

## (3) 搬出引渡期限：代金納付の日から5日以内（令和8年12月11日まで搬出）

## 2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

## (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のため必要な同意を得ている者は、同条中、特別な理由がある場合に該当する。

## (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。

## (3) 令和8・9・10年度の防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）「物品の買受」の「A」、「B」、「C」又は「D」等級以上に格付けされ、北海道地域に競争参加資格を有する者

## (4) 「入札及び契約心得」を遵守している者。

## (5) 契約担当官等から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

## (6) 別紙第3「装備品等及び役務の調達に係わる指名停止等」に該当しない者であること。

## 3 契約条項、入札及び契約心得を示す場所

契約条項及び「入札及び契約心得」については、北海道補給処足寄分屯地会計科に掲示するほか、北海道補給処ホームページにも掲載する。

## 4 競争入札執行の日時及び場所

## (1) 日時：令和8年10月20日（火）11時00分

## (2) 場所：足寄弾薬支処 会計科入札室

## (3) 郵便による入札を可とする。

郵便入札の場合は、件名を記載した封筒に入札書を入れて封印をし、書留郵便（簡易書留、メール便可）にて郵便入札の提出期限までに必着させること。ただし、第2項（3）に示す提出書類を同封する場合には、入札書を入れた封筒と提出書類を同封すること。

## (4) 郵便による入札書は令和8年10月19日（月）17時00分必着とする。

## 5 落札決定方法

総額（税抜）により決定し、予定価格以上の最高の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。なお、同額の場合はくじ引きにより抽選し決定する。

## 6 保証金等に関する事項

## (1) 入札保証金は免除とする。ただし、落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札金額の100分の5以上を違約金として徴収する。

## (2) 契約保証金は免除とする。ただし、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

## 7 入札の無効

## (1) 第2項（3）に示した競争に参加するために必要な資格のない者がした入札

## (2) 入札に関する条項に違反した入札

## (3) 入札金額、入札者（委任された者も含む）の氏名及び押印された印影が判別し難い入札

## (4) 電話・電報・FAXによる入札

## (5) 入札開始時刻に遅れた者のした入札

## (6) 暴力団排除に関する誓約を実施していない者の入札及び誓約に虚偽のあった場合又は誓約に反する事態が生じた場合

## 8 契約書の作成

落札決定後、関係法令等に基づき契約書を作成し、不用物品売払契約条項、談合等の不正行為に関する特約条項、暴力団排除に関する特約条項を付する。

## 9 現場説明会

- (1) 実施しない。ただし、現場確認が必要な場合は会計科担当者と日程等を事前調整のうえ確認することができる。
- (4) 確認可能日時は平日（8時15分～12時00分、13時00分～17時00分）のみとする。ただし、9月16日（水）及び9月18日（金）は除くものとする。

## 10 再度入札

- (1) 入札時間に遅れた入札は、初度の入札には参加できないが、再度の入札には参加可能とする。
- (2) 郵便による入札があった場合は、令和8年9月27日（火）13時00分に足寄弾薬支処会計科入札室にて執行する。
- (3) 再度入札の郵便による入札書は令和8年9月27日（火）12時00分必着とする。

## 11 その他

- (1) 代理人をもって入札に参加する場合は、委任状を提出すること。
- (2) 入札に関する問い合わせ先  
〒089-3725 北海道足寄郡足寄町平和173 陸上自衛隊足寄分屯地会計科  
TEL 0156-25-5811（内線347）担当：鎌塚
- (3) 仕様書に関する事項の問い合わせ先  
〒089-3725 北海道足寄郡足寄町平和173 陸上自衛隊足寄分屯地補給科  
TEL 0156-25-5811（内線253）担当：春木

## 12 告示場所及び期間

- (1) 掲示場所：陸上自衛隊北海道補給処ホームページ <http://www.mod.go.jp/gsdf/nae/nadep/dep.html>
- (2) 掲示期間  
令和8年9月11日（金）～令和8年10月20日（火）

## 内 訳 書

| 品 名     | 規 格     | 単位  | 重 量        | 備 考 |
|---------|---------|-----|------------|-----|
| 鉄 屑     | 1 級     | K G | 29, 083. 3 |     |
|         | 級 外     | K G | 5, 413. 8  |     |
|         | 火 管 等   | K G | 262. 6     |     |
|         | 鑄 鉄     | K G | 524. 0     |     |
|         | 小 計     | K G | 35, 283. 7 |     |
| 真鍮屑     | 1 号     | K G | 2, 689. 4  |     |
|         | 雑 ( 並 ) | K G | 17. 3      |     |
|         | 火 管 等   | K G | 515. 2     |     |
|         | 小 計     | K G | 3, 221. 9  |     |
| ア ル ミ 屑 |         | K G | 129. 2     |     |
| 合 計     |         | K G | 38, 634. 8 |     |

# 売 払 条 件 書

## 1 適用範囲

この売払条件書は、陸上自衛隊足寄弾薬支処が契約する鉄屑等（以下「打がら薬きょう類という」）の売払い条件について規定する。

## 2 用語及び定義

打がら薬きょう類とは、日本工業規格に規定する鉄と真鍮及びアルミの混合したもので腐食したものを含むものをいう。

## 3 売払いに関する要求

- (1) 打がら薬きょう類の引渡しは足寄支処庭先渡しとし、官側が作成した受領書により引渡しを受ける。
- (2) 積載については契約相手方が実施し、輸送に伴う梱包用資材は、契約相手方が準備するものとする。
- (3) 契約相手方は、輸送にあたり落下、紛失及び盗難防止の処置を行うものとし、輸送中落下等の事態が発生した場合は直ちに官側に報告するとともに、契約相手方の責任において回収を行うこと。
- (4) 契約相手方は、打がら薬きょう類を原形をとどめないように処置（細断、圧縮、解体溶解等（以下「解体」という。））を行うこと。
- (5) 契約相手方は、解体前（原型のままの状態）の打がら薬きょう類について、紛失及び盗難防止の処置を行うものとし、契約業者が管理する敷地外へ持ち出し及び他の業者等への売却・譲渡を禁止する。
- (6) 契約相手方は、打がら薬きょう類の処分状況（解体処置等の前後）を撮影し提出すること。

## 4 検査・監督

- (1) 官側は、契約相手方が行う解体等の処置状況に随時立会うものとし、不具合がある場合は契約相手方に対し、是正処置を要求することができる。
- (2) 打がら薬きょう類の足寄弾薬支処からの搬出期限は令和8年12月11日（金）までとし、積載実施時間は平日の午前8時15分から午後5時までの間とする。
- (3) 処分の完了は令和9年1月29日（金）までに完了するものとする。
- (4) 検査は売払いという特性から、作業完了届の届出をもって検査とする。

## 5 安全管理

- (1) 官側敷地内における写真撮影・喫煙及び指定場所以外での携帯電話の使用は禁止する
- (2) 官側敷地内における車両運行については官側の統制に従うこと。
- (3) 作業中は安全管理に十分配慮するとともに、必要に応じて官側の指示を受けるものとする。

## 6 その他の指示

契約相手方は下記に示す提出書類を、官側の指定する様式にて下記に示す時期までに提出するものとする。

- |   |                   |         |    |          |
|---|-------------------|---------|----|----------|
| ア | 立入申請書             | 作業開始5日前 | まで | (別記様式第1) |
| イ | 現場代理人及び主任技術者設定通知書 | 作業開始5日前 | まで | (別記様式第2) |
| ウ | 作業開始届             | 作業開始5日前 | まで | (別記様式第3) |
| エ | 作業工程表             | 作業開始5日前 | まで | (別記様式第4) |
| オ | 処分状況写真            | 作業完了7日後 | まで | (様式任意)   |
| カ | 作業完了届             | 作業完了7日後 | まで | (別記様式第5) |

|                                                                    |          |                      |                  |
|--------------------------------------------------------------------|----------|----------------------|------------------|
|                                                                    |          | 確認                   |                  |
| ( 部 外 者 用 )                                                        |          |                      |                  |
|                                                                    |          | 第                    | 号                |
|                                                                    |          | 年                    | 月 日              |
| 常時 随時 臨時 立入申請書                                                     |          |                      |                  |
| 足 寄 弾 薬 支 処 長 殿                                                    |          |                      |                  |
| 申 請 者                                                              |          |                      | 印                |
| 下記のとおり、立入を許可されたく申請する。                                              |          |                      |                  |
| 記                                                                  |          |                      |                  |
| * 1                                                                | 立 入 者    | 会社名等                 |                  |
|                                                                    |          | 職務内容                 |                  |
|                                                                    |          | 氏 名                  | ほか 名 (別紙)        |
|                                                                    |          | 現 住 所                |                  |
|                                                                    |          | 本 籍                  |                  |
|                                                                    |          | 生年月日                 |                  |
| * 2                                                                | 立入日時又は期間 | 令和 年 月 日             | ～                |
| * 3                                                                | 立 入 先    | 足寄弾薬支処立入制限施設 (火薬庫地域) |                  |
| * 4                                                                | 立 入 目 的  | 鉄屑の収集及び、運搬のため        |                  |
| 注：1 立入りが2名以上の場合は、立入申請書の代表者のみを記載し、その他の者は立入者名簿 (別紙) に記載し添付する。        |          |                      | 担当者<br><br>(電話 ) |
| 2 *印は申請者が記入する。                                                     |          |                      |                  |
| 3 法令に基づく立入を必要とする政府関係職員の立入りについて、同行する部隊長等の長が申請する場合、申請者欄に部隊長等の職名を記載る。 |          |                      |                  |
| 4 不用な文字は抹消 (黒二線) して使用する。                                           |          |                      |                  |

## 立 入 者 名 簿

| 一連<br>番号 | 会 社 名 | 氏 <sup>ふ</sup> リ <sup>り</sup> が <sup>が</sup> な <sup>な</sup> | 現 住 所 | 車 両<br>(車種・車番) | 備 考 |
|----------|-------|-------------------------------------------------------------|-------|----------------|-----|
| 1        |       |                                                             |       |                |     |
| 2        |       |                                                             |       |                |     |
| 3        |       |                                                             |       |                |     |
| 4        |       |                                                             |       |                |     |
| 5        |       |                                                             |       |                |     |
| 6        |       |                                                             |       |                |     |
| 7        |       |                                                             |       |                |     |
| 8        |       |                                                             |       |                |     |
| 9        |       |                                                             |       |                |     |
| 10       |       |                                                             |       |                |     |
| 11       |       |                                                             |       |                |     |
| 12       |       |                                                             |       |                |     |
| 13       |       |                                                             |       |                |     |
| 14       |       |                                                             |       |                |     |
| 15       |       |                                                             |       |                |     |
| 16       |       |                                                             |       |                |     |

注：1 立入者全員（代表者はNo.1に記入）して下さい。

2 手書きの場合は、楷書で記入して下さい。

## 現場代理人及び主任技術者設定通知書

令和 年 月 日

分任契約担当官

陸上自衛隊北海道補給処

足寄弾薬支処 会計科長 殿

契 約 者 住 所

会社名・代表者

下記のとおり、現場代理人技術者を設定しお届けします。

記

1 作 業 名 足寄弾薬支処不用物品売払

2 工 期 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

3 現場代理人及び主任技術者名

現場代理人氏名

㊞

主任技術者氏名

㊞

# 作 業 開 始 届

令和 年 月 日

分任契約担当官

陸上自衛隊北海道補給処

足寄弾薬支処 会計科長 殿

住 所 :

契約者 会 社 名 :

代表者名 :

作業名 : 足寄弾薬支処不用物品売払

---

上記の作業は、令和 年 月 日開始しますのでお届けします。

# 作業工程表

令和 年 月 日

分任契約担当官

陸上自衛隊北海道補給処

足寄弾薬支処 会計科長 殿

契約者住所

会社名・代表者

下記のとおり、作業工程表を提出します。

記

- 1 作業名 足寄弾薬支処不用物品売払
- 2 着手年月日 令和 年 月 日
- 3 工期 令和 年 月 日から  
令和 年 月 日まで
- 4 工程表 別紙のとおり

# 作 業 工 程 表

作業実施期間：令和 年 月 日～令和 年 月 日

| 項目 \ 期間   |    | 月 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|-----------|----|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|           |    |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 事前打合わせ    | 計画 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|           | 実施 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 作業工程表提出   | 計画 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|           | 実施 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 作業開始届提出   | 計画 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|           | 実施 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 積 載 ・ 運 搬 | 計画 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|           | 実施 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 処 理       | 計画 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|           | 実施 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 作業完了届送付   | 計画 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|           | 実施 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※ 作業の計画に応じて項目及びページ数の増減を行うことができる。

# 作 業 完 了 届

令和 年 月 日

分任契約担当官  
陸上自衛隊北海道補給処  
足寄弾薬支処 会計科長 殿

住 所 :  
契約者 会 社 名 :  
代表者名 :

作業名 : 足寄弾薬支処不用物品売払

---

上記の作業は、令和 年 月 日完了致しましたのでお届けします。

# 売 却 品 目 明 細 書

| No. | 品名                                 | 材質区分数量（単位：K G） |           |           |        |    |           |       |      |            | 発数<br>(個) | 解体<br>工数<br>(秒) |
|-----|------------------------------------|----------------|-----------|-----------|--------|----|-----------|-------|------|------------|-----------|-----------------|
|     |                                    | 合 計            | 鉄製品       |           |        |    | 真鍮        |       |      | アルミ<br>製 品 |           |                 |
|     |                                    |                | 1 級       | 級外        | 火管等    | 鋳鉄 | 1 号       | 雑(並)  | 火管等  |            |           |                 |
| 1   | 8 4 m m R R、打がら薬きょう                | 45. 2          |           |           |        |    |           |       |      | 45. 2      | 116       |                 |
| 2   | 1 8 m m縮射弾、打がら薬きょう                 | 2. 2           |           |           |        |    |           |       |      | 2. 2       | 22        |                 |
| 3   | 2 2 m m縮射弾、打がら薬きょう                 | 5. 6           | 1. 0      |           |        |    |           |       |      | 4. 6       | 51        |                 |
| 4   | 1 0 5 m m T K G空包、打がら薬きょう（鉄製）      | 892. 5         | 863. 9    |           | 28. 6  |    |           |       |      |            | 238       |                 |
| 5   | 1 0 5 m m T K G、H E A T-M P打がら薬きょう | 2, 144. 0      |           |           | 169. 6 |    | 1, 974. 4 |       |      |            | 320       |                 |
| 6   | 1 0式1 2 0 m m T K G空包、打がら薬きょう      | 90. 0          | 88. 8     |           |        |    |           |       | 1. 2 |            | 12        |                 |
| 7   | 1 0 5 m m G弾、打がら薬きょう（黄銅）           | 779. 4         |           |           | 64. 4  |    | 715. 0    |       |      |            | 143       |                 |
| 8   | 2 5 m m機関砲弾、打がら薬きょう                | 414. 1         | 396. 8    |           |        |    |           | 17. 3 |      |            | 1, 725    |                 |
| 9   | 2 5 m m用リンク                        | 144. 9         |           | 144. 9    |        |    |           |       |      |            | 1, 725    |                 |
| 10  | 4 0 m mてき弾用リンク                     | 17. 0          |           | 17. 0     |        |    |           |       |      |            | 655       |                 |
| 11  | 4 0 m mてき弾打がら                      | 61. 0          |           |           |        |    |           |       |      | 61. 0      | 655       |                 |
| 12  | 揚弾栓 C 型                            | 27. 9          |           | 27. 9     |        |    |           |       |      |            | 45        |                 |
| 13  | 揚弾栓 G 型                            | 3, 581. 3      |           | 3, 581. 3 |        |    |           |       |      |            | 4, 775    |                 |
| 14  | 揚弾栓（155m m H、J M109照明弾用）           | 29. 4          |           | 29. 4     |        |    |           |       |      |            | 49        |                 |
| 15  | 発射装薬金属容器（FH70用）                    | 134. 3         | 128. 8    |           |        |    |           |       | 5. 5 |            | 17        |                 |
| 小 計 |                                    | 8, 368. 8      | 1, 479. 3 | 3, 800. 5 | 262. 6 |    | 2, 689. 4 | 17. 3 | 6. 7 | 113. 0     | 10, 548   |                 |

| No. | 品名                 | 材質区分数量（単位：K G） |            |           |        |        |           |       |        |            | 発数<br>（個）  | 解体<br>工数<br>（秒） |
|-----|--------------------|----------------|------------|-----------|--------|--------|-----------|-------|--------|------------|------------|-----------------|
|     |                    | 合 計            | 鉄製品        |           |        |        | 真鍮        |       |        | アルミ<br>製 品 |            |                 |
|     |                    |                | 1 級        | 級外        | 火管等    | 鋳鉄     | 1 号       | 雑(並)  | 火管等    |            |            |                 |
| 16  | 発射装薬金属容器 (PA92)    | 13, 856. 5     | 13, 856. 5 |           |        |        |           |       |        |            | 1, 070     |                 |
| 17  | 発射装薬金属容器 (99式155m) | 14, 256. 0     | 13, 747. 5 |           |        |        |           |       | 508. 5 |            | 1, 584     |                 |
| 18  | 信管用金属缶 JM          | 59. 1          |            | 59. 1     |        |        |           |       |        |            | 622        |                 |
| 19  | 信管用金属缶 557         | 804. 3         |            | 804. 3    |        |        |           |       |        |            | 5, 223     |                 |
| 20  | 信管用金属缶 90          | 445. 7         |            | 445. 7    |        |        |           |       |        |            | 2, 894     |                 |
| 21  | 信管用金属缶 92          | 293. 5         |            | 293. 5    |        |        |           |       |        |            | 1, 677     |                 |
| 22  | 信管用金属缶 98          | 10. 7          |            | 10. 7     |        |        |           |       |        |            | 89         |                 |
| 23  | 帯鉄屑（鋳鉄）            | 500. 0         |            |           |        | 500. 0 |           |       |        |            | 500        |                 |
| 24  | 焼却屑（鉄）             | 24. 0          |            |           |        | 24. 0  |           |       |        |            | 24         |                 |
| 25  | 焼却屑（アルミ）           | 16. 2          |            |           |        |        |           |       |        | 16. 2      | 16. 2      |                 |
| 26  |                    | ——             | ——         | 以         | 下      | 余      | 白         | ——    | ——     |            |            |                 |
| 27  |                    |                |            |           |        |        |           |       |        |            |            |                 |
| 28  |                    |                |            |           |        |        |           |       |        |            |            |                 |
| 29  |                    |                |            |           |        |        |           |       |        |            |            |                 |
| 30  |                    |                |            |           |        |        |           |       |        |            |            |                 |
| 小 計 |                    | 30, 266. 0     | 27, 604. 0 | 1, 613. 3 |        | 524. 0 |           |       | 508. 5 | 16. 2      | 13, 699. 2 |                 |
| 合 計 |                    | 38, 634. 8     | 29, 083. 3 | 5, 413. 8 | 262. 6 | 524. 0 | 2, 689. 4 | 17. 3 | 515. 2 | 129. 2     | 24, 247. 2 |                 |

装備品等及び役務の調達に係わる指名停止等

- 1 防衛大臣官房衛生監、防衛政策局長、経理装備局長又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係わる指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- 2 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であつて当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- 3 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由に該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。
- 4 第 2 項の「資本関係又は人的関係にある」場合とは、次に定める基準のいずれかに該当する場合をいう。
  - (1) 資本関係にある場合  
次のア又はイに該当する二者の場合。ただし、アについては子会社（会社法（平成 17 年法律第 86 号）第 2 条第 3 号及び会社法施行規則（平成 18 年法務省令第 12 号）第 3 条の規定による子会社をいう。以下同じ）又は、イについて子会社の一方が会社更正法（昭和 27 年法律第 172 号）第 2 条第 7 項に規定する更正会社（以下「更正会社」という。）又は民事再生法（平成 11 年法律 225 号）第 2 条第 4 号に規定する再生手続（以下「再生手続」という。）が存続中の会社である場合を除く。  
ア 親会社（会社法第 2 条 4 号及び会社法施行規則第 3 条の規定による親会社をいう。以下同じ）と子会社の関係にある場合。  
イ 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合。
  - (2) 人的関係がある場合  
次のア又はイに該当する二者の場合。ただし、アについては、更正会社又は再生手続存続中の会社である場合は除く。  
ア 一方の会社の役員（常勤又は非常勤の取締役、会計参与、監査役、執行役、理事、監事その他これらに準ずる者をいい、社外役員を除く。以下の号において同じ。）が、他方の会社の役員を兼ねている場合。  
イ 一方の会社役員が、地方の会社の会社更正法第 67 条第 1 項又は民事再生法第 64 条第 2 項の規定により先任された管財人を兼ねている場合。  
ウ (1) 及び (2) に掲げる場合のほか、資本構成又は人的構成において関連性のある一方の会社による落札が他方の会社に係る指名停止等の措置の効果を事実上減殺するなど (1) 又は (2) に掲げる場合と同視し得る資本関係は人的関係があると認められる場合。